

第 1 9 期 第 7 回町田市立図書館協議会次第

■日 時：2022年11月22日（火） 14：00～15：00

■場 所：町田市立中央図書館 6階ホール

■次 第：

1 議事録確認

第19期第6回町田市立図書館協議会議事録 （資料1）

2. 図書館からの報告事項

（資料2～6）

3. 移動図書館について

・【委員長作成】これからの町田市立図書館の移動図書館とサービス拠点
（資料7）

・移動図書館サービスに関する検討スケジュールの変更について
（資料8）

4. その他

・図書館評価意見について （資料9）

※会議終了後 図書館評価に関する委員間協議を行います。

（15：00～16：00【非公開】）

【次回開催予定】

・日 時：2023年1月11日（水）14：00～16：00

・場 所：町田市立中央図書館 6階ホール

第 1 9 期 第 7 回町田市立図書館協議会配布資料一覧

資料 1	町田市立図書館協議会第 6 回定例会議事録
資料 2	図書館からの報告事項
資料 3	電子書籍サービス導入について
資料 4	デジタルデバイド対応について
資料 5 - 1	鶴川駅前図書館の運営状況について
資料 5 - 2	鶴川駅前図書館利用状況
資料 5 - 3	鶴川駅前図書館利用者アンケート
資料 5 - 4	公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果（評価表）
資料 6	「推し本を伝えよう！ひとこと P O P コンテスト 2022」の開催について
資料 7	【委員長作成】これからの町田市立図書館の移動図書館とサービス拠点
資料 8	移動図書館サービスに関する検討スケジュールの変更について
資料 9	図書館評価について
当日配布資料 3	デジタルデバイド対応について（追加分）
当日配布資料 4	鶴川図書館の再編について

図書館からの報告事項

1 町田市教育委員会の動向

(1) 第7回定例会(10月7日)

- ・報告事項 町田市立図書館電子書籍サービスの開始について

(2) 第8回定例会(11月4日)

- ・議案第23号 町田市立図書館条例(案)について(非公開)
- ・報告事項3 「推し本を伝えよう!ひとことPOPコンテスト2022」の開催について
- ・報告事項4 鶴川駅前図書館開館10周年記念イベントの実施報告およびマスコットキャラクターの発表について

2 町田市議会の動向

(1) 第3回定例会(8月29日~9月30日)

- ・決算審査における文教社会常任委員会の附帯決議について
 - デジタルデバйд対策事業においては、出張講座の拡充や、他部署の事業との連携にさらに努められたい。
 - 図書館でのレファレンスサービスについて、さらなる周知の工夫に努められたい。
 - 市民の強いニーズである図書の充実のため、図書購入費の予算を増額されたい。
 - 町田市立図書館の図書の蔵書冊数及び選書については、他市図書館、市内大学等、学校図書館などとのネットワークも視野に入れながら、さらなる蔵書の充実に努められたい。
 - 市立図書館と学校図書館とのさらなる連携を深め、目指す姿である「子どもの読書活動を充実させる図書館」の実現に努められたい。

※いずれも全員一致で可決

3 各種計画(町田市5ヵ年計画22-26、公共施設再編計画、生涯学習推進計画、アクションプランなど)に基づく取組み

- (1) 電子書籍サービス導入について 【資料3】
- (2) デジタルデバйд対応について 【資料4】
- (3) 鶴川図書館の再編について 【資料は当日配布予定】
- (4) 鶴川駅前図書館の運営状況について 【資料5-1、2、3、4】
利用者アンケートの実施について
- (5) 移動図書館の出張運行について
つながりマルシェ in 芹ヶ谷公園
 - ・日時 : 10月15日(土) 13:30~16:00
 - ・来館者など: 来館者111人、貸出者5人、貸出冊数17冊
おはなし会(2回)合計60人

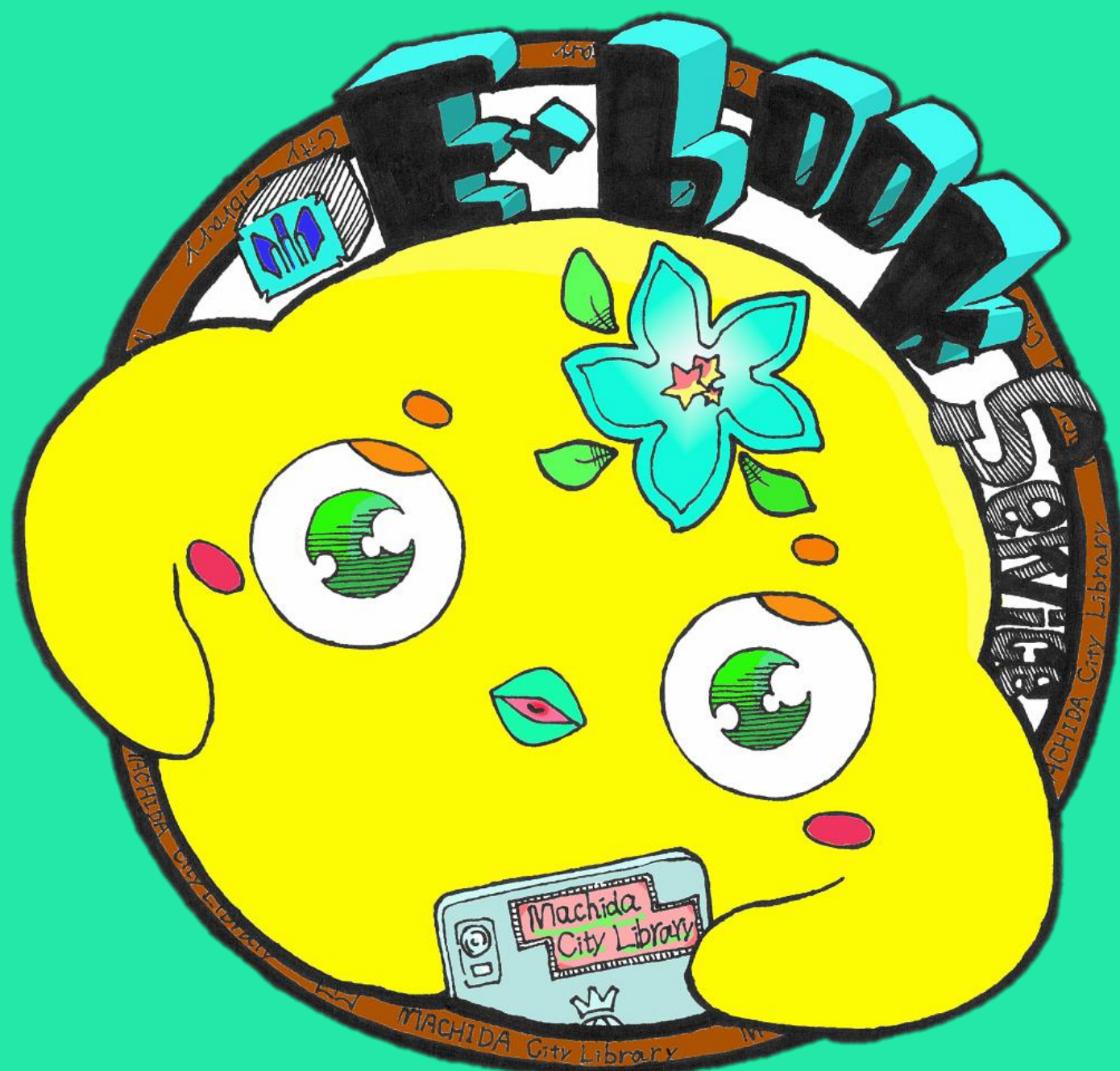
(7)「推し本を伝えよう！ひとことPOPコンテスト 2022」の開催について

【資料6】

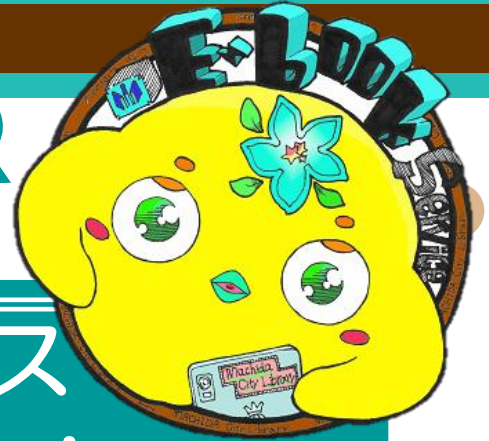
(8)「ことばらんどショートショートコンクール 2022」の実施結果について

【資料なし】

町田市立図書館
電子書籍サービス



なんと！



電子書籍サービス 始めました！

【利用対象】

利用券をお持ちの町田市在住・在勤・在学の方

【ID・パスワード】

ID：利用券番号 8 桁

パスワード：生年月日 8 桁

(例) 2016 年 1 月 6 日⇒20160106

【貸出】

3 点まで、貸出期間は 2 週間（336 時間）

※予約がない場合に限り 1 回まで延長可

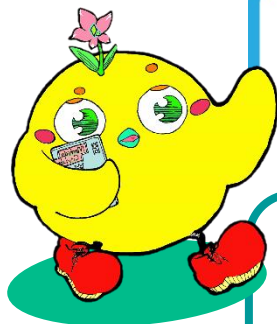
【予約】

3 点まで、取置期間は 3 日間（72 時間）

【町田市立図書館ホームページ】



【電子書籍サービスサイト】



くわしくは・・・

町田市 電子書籍サービス



で検索

町田市立図書館

URL： <https://www.library.city.machida.tokyo.jp>

中央図書館

〒194-0013 町田市原町田 3-2-9

電

話：042-728-8220

知っておきたい

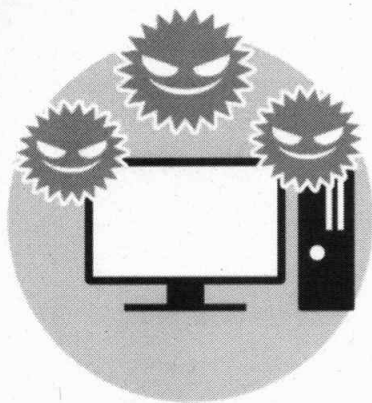
情報セキュリティ講演会

～なりすましや偽のセキュリティ警告などの
手口と対策を知ろう～なりすましなどの不正ログイン、
パソコンやスマートフォン使用中に突然
「ウイルスに感染している」等の偽警告…！このような場合の対処法や手口を知って、
安全にインターネットを利用しましょう。

日時

11/23 (水・祝)

午後2時～ (午後1時30分開場)



- 場所 中央図書館 6 階ホール
- 対象 ネットセキュリティに不安や興味がある方
- 定員 50 人 (先着順)
- 講師 独立行政法人情報処理推進機構 石田 淳一

※スマートフォンやパソコンの操作を学ぶ講座ではありません

■Web受付

町田市イベント申込システム (通称イベシス)

年中無休 24 時間受付

イベントコード (221102C) で検索

■電話受付

町田市イベントダイヤル (042-724-5656)

年中無休 午前7時から午後7時まで

■受付 (電話・Web 受付)

11月2日 (水) 正午から 11月16日 (水)

(Web 受付は午後 11 時 59 分、電話受付は午後 7 時まで)

※同時申し込みは 2 人まで

イベシスQRコード



東京都令和4年度「高齢者向けスマートフォン利用普及啓発事業」

スマートフォン体験会

購入したいけど
使いこなせるのか不安...

スマートフォンって、
どんなことができるの？

とにかく一度
さわってみたい!!



2時間の講義&演習+1時間の質疑応答で構成されます。楽しみながら、スマートフォンや各種アプリの活用を体験できる教室形式の体験会です!体験会のスマートフォンはご自身のスマートフォンでも参加できます。

 **スマホをお貸しします!**

体験会に参加されたスマートフォンをお持ちでない方に、**最長1ヶ月間のスマートフォンの貸出し**を行っています。受付時に本人確認書類(運転免許証、マイナンバーカード、パスポート、障害者手帳、住民基本台帳カードのいずれか1種)が必要になります。

※体験会及びスマホの貸出しは、希望者多数の場合は抽選となりますので予めご了承ください。

日時	2022年12月1日(木) ①午前9時半～午後12時半 ②午後1時半～午後4時半 ※①②ともに同内容です。
会場	町田市忠生市民センター ホール 住所：町田市忠生3-14-2
対象の方	60歳以上の都民で、スマートフォンをお持ちでない方、または操作に慣れていない方。
お申込 問合せ	開催日の1週間前までにお申込みください。 03-6845-7883 (東京都スマートフォン普及啓発事業事務局) 年末年始を除く平日9時～17時受付



体験会 HP

12月分

町田市立中央図書館

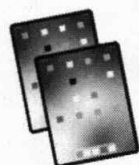
参加
無料

スマートフォン・タブレット個別相談会



マンツーマン形式！

周りを気にせずご自分のペースでOK！



ご自身のスマホ・タブレットで相談できます！

ご自身の端末を使われる場合は、ID・パスワード・メールアドレスの確認をお願いします。

お持ちでない方には、スマホ・タブレット端末をお貸しします！

日時	11月4日～2023年3月31日までの毎週金曜日 (11月11日、12月30日を除く) ①10:30～11:00 ②11:15～11:45 ③13:00～13:30 ④13:45～14:15 ⑤14:30～15:00 ※ご都合の良い回にお申し込みください。 各回5分前集合となります。
場所	中央図書館 6階 小集会室 住所：町田市原町田3-2-9
対象	スマートフォン・タブレットの操作に 慣れていない方。各回2名まで。
申込	12月分は、11月18日(金)正午から ・12月 2日分は、11月25日(金)まで ・12月 9日分は、12月 2日(金)まで ・12月16日分は、12月 9日(金)まで ・12月23日分は、12月16日(金)まで それぞれ受付しています。 ・イベシス(年中無休 24時間受付) イベントコード：221118A～D ・町田市イベントダイヤル ☎042-724-5656 (年中無休 午前7時から午後7時まで)



問い合わせ

中央図書館 企画・地域支援係 Tel:042-728-8220

鶴川駅前図書館の運営状況について

1 鶴川駅前図書館 10 周年記念イベント

(1) マスコットキャラクター

- ・名 称：つるまっちー（右）、こつるまっちー（左）
- ・デザイン：中垣ゆたか氏（市内在住絵本作家）
- ・命 名 者：おむすびさん（ペンネーム 小学3年生）



(2) 記念イベントの実施状況

①鶴川駅前図書館オリジナルマスコットキャラクター総選挙！

- ・8月17日（水）～8月31日（水）
中垣ゆたか氏作成のデザイン4案について利用者人気投票を実施（投票361票）
- ・9月10日（土）～9月25日（日）
人気投票1位のキャラクターを発表し、その名称を利用者から募集（応募52件）
- ・10月1日（土）～10月16日（日）
指定管理者の1次審査を経た名称4案について利用者の決定投票（投票307票）
- ・10月23日（日）
中垣ゆたか氏によるキャラクター発表会・読み聞かせ・工作ワークショップ
（参加者：延べ39名）

②「かいけつゾロリ」といっしょに写真を撮ろう！缶バッジをつくろう！

- ・概 要：「かいけつゾロリ」との写真撮影会・缶バッジ作成ワークショップ
- ・実施日：10月1日（土）・2日（日）
- ・参加者：延べ88名

③きむらゆういち氏講演会「あらしのよるにシリーズ誕生秘話」

- ・概 要：人気絵本「あらしのよるに」の原作者きむらゆういち氏の講演会・読み聞かせ・
工作ワークショップ
- ・実施日：10月16日（日）
- ・参加者：延べ53名

④さるびあ亭かーこ氏紙芝居「鶴川駅前図書館10年の歩み」

- ・概 要：市内在住の紙芝居師さるびあ亭かーこ氏による書下ろし紙芝居の実演
- ・実施日：10月29日（土）
- ・参加者：延べ23名

⑤原画展の開催

- ・きむらゆういち氏原画展（期間：10月12日（水）～10月16日（日））
- ・中垣ゆたか氏原画展（期間：10月18日（火）～10月27日（木））

2 利用状況

別紙5-2 参照

3 利用者アンケート

鶴川駅前図書館では11月22日（火）～26日（土）に、直営館では12月1日（木）～7日（水）に利用者アンケートを行います。アンケート内容は別紙5-3のとおりです。

4 管理運営状況評価表について

指定管理者の管理運営状況の評価に使用する評価表がまとまりました。2022年度は別紙5-4の評価表を用いて評価を行います。

■利用状況_月別貸出冊数及び来館者数の2022年度／2019年度各館比較

来館者数	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			4月～10月累計		
	2022年度	2019年度	2019年度比	2022年度	2019年度	2019年度比	2022年度	2019年度	2019年度比	2022年度	2019年度	2019年度比	2022年度	2019年度	2019年度比	2022年度	2019年度	2019年度比	2022年度	2019年度	2019年度比	2022年度	2019年度	2019年度比
鶴川駅前図書館	24,307	25,924	93.8%	24,609	27,616	89.1%	26,913	26,722	100.7%	30,933	31,143	99.3%	34,648	33,559	103.2%	30,273	27,964	108.3%	32,088	26,051	123.2%	203,771	198,979	102.4%
中央図書館	41,612	48,840	85.2%	43,902	53,486	82.1%	43,636	51,151	85.3%	47,121	55,138	85.5%	45,804	56,686	80.8%	45,486	50,631	89.8%	45,535	49,128	92.7%	313,096	365,060	85.8%
さるびあ図書館	11,307	16,518	68.5%	11,635	14,864	78.3%	9,895	15,652	63.2%	10,860	18,542	58.6%	11,178	21,151	52.8%	10,004	18,863	53.0%	10,258	16,025	64.0%	75,137	121,615	61.8%
鶴川図書館	4,733	12,560	37.7%	5,207	15,248	34.1%	3,471	13,897	25.0%	5,480	13,392	40.9%	4,714	14,052	33.5%	5,098	14,525	35.1%	6,411	12,415	51.6%	35,114	96,089	36.5%
金森図書館	13,408	20,823	64.4%	11,424	20,888	54.7%	20,023	20,867	96.0%	18,650	22,326	83.5%	20,525	24,718	83.0%	21,345	21,488	99.3%	20,597	20,417	100.9%	125,972	151,527	83.1%
木曽山崎図書館	11,919	20,936	56.9%	17,573	21,733	80.9%	14,555	19,161	76.0%	13,850	20,073	69.0%	13,093	19,467	67.3%	13,124	18,520	70.9%	14,272	18,234	78.3%	98,386	138,124	71.2%
堺図書館	4,865	6,272	77.6%	5,489	6,814	80.6%	6,125	5,905	103.7%	7,077	8,147	86.9%	5,788	7,240	79.9%	4,665	5,977	78.0%	5,057	5,755	87.9%	39,066	46,110	84.7%
忠生図書館	13,398	15,843	84.6%	13,815	16,715	82.7%	13,568	17,823	76.1%	15,832	20,475	77.3%	14,294	23,197	61.6%	11,999	17,604	68.2%	12,624	17,333	72.8%	95,530	128,990	74.1%
直営地域館全体	59,630	92,952	64.2%	65,143	96,262	67.7%	67,637	93,305	72.5%	71,749	102,955	69.7%	69,592	109,825	63.4%	66,235	96,977	68.3%	69,219	90,179	76.8%	469,205	682,455	68.8%
直営館全体	101,242	141,792	71.4%	109,045	149,748	72.8%	111,273	144,456	77.0%	118,870	158,093	75.2%	115,396	166,511	69.3%	111,721	147,608	75.7%	114,754	139,307	82.4%	782,301	1,047,515	74.7%
市立図書館全体	125,549	167,716	74.9%	133,654	177,364	75.4%	138,186	171,178	80.7%	149,803	189,236	79.2%	150,044	200,070	75.0%	141,994	175,572	80.9%	146,842	165,358	88.8%	986,072	1,246,494	79.1%

貸出点数	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			4月～10月累計		
	2022年度	2019年度	2019年度比	2022年度	2019年度	2019年度比	2022年度	2019年度	2019年度比	2022年度	2019年度	2019年度比	2022年度	2019年度	2019年度比	2022年度	2019年度	2019年度比	2022年度	2019年度	2019年度比	2022年度	2019年度	2019年度比
鶴川駅前図書館	31,818	36,932	86.2%	32,556	35,663	91.3%	30,669	36,121	84.9%	34,463	40,476	85.1%	35,209	40,949	86.0%	30,673	34,772	88.2%	31,862	34,977	91.1%	227,250	259,890	87.4%
中央図書館	60,891	75,392	80.8%	62,535	76,371	81.9%	59,165	77,657	76.2%	65,420	79,028	82.8%	62,632	80,421	77.9%	58,838	71,612	82.2%	59,776	71,053	84.1%	429,257	531,534	80.8%
さるびあ図書館	17,531	20,360	86.1%	17,674	19,963	88.5%	17,508	21,448	81.6%	19,267	22,551	85.4%	19,907	23,574	84.4%	18,171	21,228	85.6%	17,841	21,357	83.5%	127,899	150,481	85.0%
鶴川図書館	11,397	12,700	89.7%	11,139	12,105	92.0%	10,340	12,858	80.4%	12,070	13,644	88.5%	12,257	14,451	84.8%	10,917	12,398	88.1%	10,878	12,867	84.5%	78,998	91,023	86.8%
金森図書館	40,953	45,175	90.7%	41,649	45,239	92.1%	40,018	48,070	83.2%	46,079	48,923	94.2%	45,956	53,569	85.8%	40,836	44,013	92.8%	40,958	43,082	95.1%	296,449	328,071	90.4%
木曽山崎図書館	14,380	15,757	91.3%	14,595	15,656	93.2%	13,549	15,851	85.5%	14,058	16,973	82.8%	14,896	17,679	84.3%	13,728	15,683	87.5%	14,475	16,199	89.4%	99,681	113,798	87.6%
堺図書館	10,308	9,471	108.8%	9,963	10,120	98.4%	9,362	10,588	88.4%	11,185	10,898	102.6%	10,238	11,125	92.0%	9,830	9,896	99.3%	9,584	9,997	95.9%	70,470	72,095	97.7%
忠生図書館	30,361	33,649	90.2%	30,399	33,352	91.1%	28,552	36,878	77.4%	36,644	40,767	89.9%	37,044	43,236	85.7%	31,902	34,326	92.9%	31,426	35,401	88.8%	226,328	257,609	87.9%
直営地域館全体	124,930	137,112	91.1%	125,419	136,435	91.9%	119,329	145,693	81.9%	139,303	153,756	90.6%	140,298	163,634	85.7%	125,384	137,544	91.2%	125,162	138,903	90.1%	899,825	1,013,077	88.8%
直営館全体	185,821	212,504	87.4%	187,954	212,806	88.3%	178,494	223,350	79.9%	204,723	232,784	87.9%	202,930	244,055	83.1%	184,222	209,156	88.1%	184,938	209,956	88.1%	1,329,082	1,544,611	86.0%
市立図書館全体	217,639	249,436	87.3%	220,510	248,469	88.7%	209,163	259,471	80.6%	239,186	273,260	87.5%	238,139	285,004	83.6%	214,895	243,928	88.1%	216,800	244,933	88.5%	1,556,332	1,804,501	86.2%

町田市立 鶴川駅前図書館

回答日：11月 日（ ）

利用者アンケート

2022年度

I 図書館の利用について

1. 来館目的について、当てはまるものをすべて選び○をつけてください。

- 1 貸出・返却 2 閲覧 3 パソコンの利用 4 Wi-Fiの利用
 5 学び・趣味・生涯学習の調べもの 6 仕事上の調べもの 7 学校の勉強の調べもの
 8 予約・リクエスト 9 その他（ ）

2. 本日の主な来館方法を教えてください。当てはまるものを1つ選び○をつけてください。

- 1 公共交通機関（電車・バス） 2 自動車 3 自転車 4 徒歩

3. 日頃の利用頻度について、最も当てはまるものを1つ選び○をつけてください。

- 1 ほぼ毎日 2 週に1回～3回 3 月に1回～3回 4 年に数回 5 はじめて

4. 日頃の図書館での滞在時間について、最も当てはまるものを1つ選び○をつけてください。

- 1 30分未満 2 1時間未満 3 2時間未満 4 4時間未満 5 4時間以上

5. 次の(1)～(4)について、それぞれ当てはまるものを1つ選び○をつけてください。

(1)図書館職員の対応

- 1 満足 2 やや満足 3 やや不満 4 不満

(満足または不満の理由：)

(2)蔵書（資料）の充実度

- 1 満足 2 やや満足 3 やや不満 4 不満

(満足または不満の理由：)

(3)館内の案内表示の分かりやすさ

- 1 満足 2 やや満足 3 やや不満 4 不満

(満足または不満の理由：)

(4)開館日・開館時間について

- 1 満足 2 やや満足 3 やや不満 4 不満

(満足または不満の理由：)

6. 鶴川駅前図書館は学びや課題解決に役立っていると感じていますか。最も当てはまるものを1つ選び○をつけてください。

- 1 感じている 2 やや感じている 3 やや感じていない 4 感じていない

II 企画事業（企画展示・イベント等）について

1. 企画展示（本の特集コーナー等）について、当てはまるものを1つ選び○をつけてください。

(1)企画展示をご覧になったことはありますか。

- 1 ある 2 ない

(2)企画展示をご覧になった方にお聞きます。内容はいかがでしたか。

- 1 満足 2 やや満足 3 やや不満 4 不満

(満足または不満の理由：)

アンケートは裏面に続きます

2. 図書館主催のイベント（おはなし会、講演会等）につき、当てはまるものを1つ選び○をつけてください。

(1) 図書館でこうしたイベントを開催していることを知っていましたか。

1 知っていた 2 知らなかった

(2) イベントへ参加された方にお聞きます。内容はいかがでしたか。

1 満足 2 やや満足 3 やや不満 4 不満

（満足または不満の理由：

※よろしければ、過去に参加されたイベント名をご記入ください。

（

3. 今後、実施してほしい展示、イベント等がありましたらご記入ください。

（

Ⅲ 図書館での新しいサービスについて

1. 次のサービスを知っていますか。知っているものをすべて選び○をつけてください。

1 本の除菌機 2 フライヤー（flire） 3 館内Wi-Fi 4 電子書籍

2. 次のサービスで利用しているものをすべて選び○をつけてください。

1 本の除菌機 2 フライヤー（flire） 3 館内Wi-Fi 4 電子書籍

3. 電子書籍を利用されている方にお聞きます。当てはまるものを1つ選び○をつけてください。

1 満足 2 やや満足 3 やや不満 4 不満

（満足または不満の理由：

Ⅳ 情報通信機器の利用について

1. あなたは、スマートフォンやタブレットを利用していますか。

1 よく利用している 2 時々利用している 3 ほとんど利用していない 4 利用していない

Ⅴ 総合満足度について

1. 図書館サービスについて、総合的にどの程度満足していますか。

1 満足 2 やや満足 3 やや不満 4 不満

（満足または不満の理由：

Ⅵ 回答者ご自身について

1. あなたの居住する地域について、当てはまるものを1つ選び○をつけてください。

1 町田市内 2 市外

2. あなたの年齢について、当てはまるものを1つ選び○をつけてください。

1 10代 2 20代 3 30代 4 40代 5 50代 6 60代 7 70代以上

3. あなたの職業について、当てはまるものを1つ選び○をつけてください。

1 自営業 2 勤めている 3 学生 4 主婦・主夫 5 無職 6 その他（

Ⅶ 鶴川駅前図書館へのご意見・ご要望がありましたらご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

いただいたご意見・ご要望は、今後のサービス向上のために役立ててまいります。

【様式3】 公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果(評価表)

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	町田市立鶴川駅前図書館		
施設概要	【所在地】町田市能ヶ谷一丁目2番1号 【開設年月】2012年10月 【施設面積】1,332.07㎡ 【建物構造】鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造り 地上4階地下2階の2階部分		
設置目的	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、市民の利用に供することにより、市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資するため。		
設置根拠法令・条例	図書館法、町田市立図書館条例		
所管部課	教育委員会生涯学習部図書館	問合せ先	042-728-8220
施設ホームページURL	https://www.library.city.machida.tokyo.jp/		

(2)指定管理者

指定管理者名	株式会社久美堂、株式会社ヴィアックス ＜久美堂・ヴィアックス共同事業体＞	法人番号	なし
指定管理者所在地	＜代表企業 株式会社久美堂＞町田市原町田6-11-10		
指定期間	2022年4月1日～2027年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)図書館資料の収集、整理及び保存等 (2)個人貸出し、団体貸出し、及び閲覧等 (3)管理施設及び設備の維持管理に関する業務・・・施設の保守・管理、修繕等 (4)前各号に規定したもののほか、教育委員会が指定した業務・・・教育委員会への報告業務、利用者アンケートの実施等		
利用料金制	☐ 該当 ☐ 併用 ☒ 非該当	選考方法	☒ 公募 ☐ 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
利用者満足度(全体満足度) 82%以上	毎年度	
立地特性を活かしたコラボレーション特集等事業の実施 年間24回以上	毎年度	
利用促進のための広報、周辺施設と連携したPR活動 年間4回以上	毎年度	

3. 昨年度の課題

内容	
----	--

4. 総合評価及び所見

総合評価	S～D	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)		
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)		

【評価対象年度 2022年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】 年 月～ 月 日 【配布枚数】 枚 【回収枚数】 枚 【回収率】 % 【調査方法】
------	--

指標1	評価基準		目標	結果	評価
利用者満足度 (全体満足度の項目において、4段階評価で、満足・やや満足・とつけた利用者割合)	A: 80%以上 B: 60%以上～80%未満 C: 60%未満		82%	XX%	A～C
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2022	2023	2024	2025	2026
目標値	82	82	82	82	82
実績値					

指標2		評価基準		目標	結果	評価
来館者数 基準値 事業別行政評価シート (2019年度307,459人)		基準値の A: 95%以上 B: 80%以上～95%未満 C: 80%未満		107%		A～C
年度	2022	2023	2024	2025	2026	
目標値	330,137	339,752	349,647	359,830	370,310	
実績値						

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
貸出点数 基準値 事業別行政評価シート (2019年度463,064点)	基準値の A: 95%以上 B: 80%以上～95%未満 C: 80%未満	105%		A～C	
年度	2022	2023	2024	2025	2026
目標値	485,128	494,928	504,926	515,125	525,530
実績値					

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A～C	

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2022年度】

6. 業務履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	障がい者に対しての合理的配慮	実践的な講座や研修を実施すること。／図書館における障がい者向けサービスの紹介を行うこと。		
	高齢者に対しての配慮	補助器具等の案内を行うこと。／認知症サポーターを養成すること。		
	子どもの読書活動の推進	「子ども読書活動の推進に関する法律」に沿った具体的なサービスを創出すること。		
施設の運営方針・管	地域の構成員としての地域連携	鶴川地区協議会等と連携すること。		
	特性を活かしたサービス展開	地域資料コーナー・英語多読コーナー等を拡充し、その利用を促進すること。／近隣大学等への出張登録会を実施すること。		
	民間事業者の新たな事業	民間の特性を活かした新たなサービスを実施すること。		
個人情報保護情報公開・保	情報の適正管理	情報セキュリティや個人情報の保護に関する適切な体制が整備されていること。／その体制に沿った取り組みがなされていること。		
	公的な資格	公的な資格の承認を受けていること。		
要望対応	意見要望の把握	利用者からの要望等を把握するための組織的な方策を実行すること。		
	利用マナー向上・啓発	マナーブックの配布を行うこと。		
危機管理	事故や非常事態への備え	非常事態対応マニュアル(危機管理マニュアル等)を作成すること。／施設全体の災害訓練等に参加すること。		
	保険の加入	傷害保険や施設賠償責任保険等に参加し事故処理等適切に対応すること。		
人的安定性	専門性の担保	有資格者や責任者を適切に配置すること。		
	雇用の安定性	職務能力等に対応した適正な給与体系が整っていること。／雇用の定着に努めること。		
	研修等	技術向上、自己啓発等の研修・研鑽を組織的に実施すること。		
管理経費の縮減	事業実施時の費用の軽減	民間業者の特性を活かして、経費節減に努めること。		
	光熱水費・施設の維持管理費	開館日拡大に伴って予想される維持経費の増加を抑えること。		
地元貢献	市民雇用	地域住民を積極的に採用すること。		
	市内事業者	市内業者を優先して調達すること。		
	地域との連携	地域団体や近隣の大学・学校と連携して事業を実施すること。		
	ボランティアとの協働	ボランティア交流会・ボランティア養成講座を実施すること。		
図書館運営	選書・蔵書の管理	書架整理を常に行い、適切な状態を維持すること。／蔵書の有効活用に努めること。		
業務履行状況の確認結果(適否)		所管課所見		
適・否				

【評価対象年度 2022年度】

7. 財務・収支状況の確認

(1) 指定管理事業

単位: 千円

年度 項目		2022		2023		2024		2025		2026	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	86,863		87,130		88,074		89,028		89,994	
	複写料金	110		110		110		110		110	
	その他自主事業	0		0		0		0		0	
	計	86,973	0	87,240	0	88,184	0	89,138	0	90,104	0
支出	人件費	79,764		81,506		82,450		83,404		84,370	
	事務費	915		595		595		595		595	
	管理費	3,403		3,854		3,854		3,854		3,854	
	事業費	2,781		1,175		1,175		1,175		1,175	
	複写機設置料	60		60		60		60		60	
	その他自主事業	400		400		400		400		400	
	計	87,323	0	87,590	0	88,534	0	89,488	0	90,454	0
総計(収入-支出)		-350	0	-350	0	-350	0	-350	0	-350	0

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2022	2023	2024	2025	2026
経常利益率					
負債比率					

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適・否	

ひとことPOP

押し本を
伝えよう！

ABC ABC

コンテスト

2022

応募期間

2022年11月15日（火）～2023年1月10日（火）
（郵送の場合は、1月10日（火）必着）

応募資格

町田市在住・在学または相互利用市在住の
小学校4年生～18歳の方

応募作品

あなたが読んでみんなにおすすめしたい本を、絵と文で表現して
みましょう！優秀作品は「しおり」にして、市内
各所で配布します。

応募先

チラシのうら面にある注意事項等をお読みいただき、作品の
うら面に下の応募票を添付し、お近くの町田市立図書館・
町田市民文学館ことばらんどへお持ちください。
郵送の場合は下記の住所にお送りください。
〒194-0013 町田市原町田3-2-9
中央図書館 企画・地域支援係
電話：042-728-8220 ファックス：042-729-6160

主 催：町田市立図書館 協 力：(株)久美堂 本店 / (株)有隣堂 町田モディ店 / TSUTAYA 町田木曽店

<応募票>

職員記入用	氏 名	姓	(ふりがな)	名	(ふりがな)
	学校名	小・中・高・大		年 年 齢	歳
住所・電話番号			Tel:		
読んだ本の名前					
作者			出版社名		

紙の大きさ（実寸大）

たて26cm よこ11cm

余白を上下左右に1cm
とってください。

絵の部分

24×9cm

★応募票を裏面に添付
してください。
★用紙は横向きでお使
いください。

POP の規格

- ・紙の大きさは26×11cm、余白を上下左右に1cm取ってください。
- ・用紙は、画用紙程度の厚みのある紙を使用してください。
- ・画材は、手描きであれば自由です。コンピューター加工、貼付（紙や毛糸等浮き上がるもの）は不可。

応募の注意

- ・本の種類は何でも可（マンガを除く）。
- ・POPは、応募者のオリジナル作品（未発表）であること。
- ・表紙・帯・挿絵や既存のキャラクターなど著作権を侵害する恐れのあるイラスト・文章などは使用しないでください。
- ・応募作品の著作権・所有権は町田市立図書館に帰属します。
- ・応募作品は返却しません。
- ・応募数の上限はありませんが、審査対象は1人1点のみです。
- ・応募作品は、学校名・学年・氏名などが、図書館ホームページや特設コーナーに掲示、活用されることがあります。あらかじめご了承ください。

審査と表彰

応募されたPOPのうち特に優秀な作品は表彰し、作品は「しおり」にして市内各所で配布します。

(1) 第1次審査 図書館職員による審査

(2) 第2次審査 来館者等による投票など

★上位10名の作品を展示し、投票してもらう予定です。

(3) 審査基準

①文章とイラストのバランス

②その本の魅力が伝わるか

(4) 各賞 最優秀賞1名 優秀賞2名

図書館長特別賞2名

★入賞者には個別にご連絡いたします。

図書館ホームページで
しおりのイメージが
確認できます！

TOPページから「図書館で行っているイベント・作成資料など」のバナーをクリック！



これからの町田市立図書館の移動図書館とサービス拠点

審議のまとめ

1. 審議の経緯

第 18 期および第 19 期の図書館協議会では「『効率的・効果的な図書館サービス』アクションプラン」(以下「アクションプラン」)において示された移動図書館に関する施策の方向性を中心に審議を行った。

以下、「2. 魅力を高めるための方策」「3. 出張運行と体験学習」「4. サービス拠点のあり方」「5. 学校図書館の地域開放」「6. 移動図書館のサイズ」「7. 将来的なサービス拠点」の順番で整理する。

2. 魅力を高めるための方策

アクションプランでは移動図書館について、**貸出冊数の減少傾向**などから、**定期巡回運行のあり方、巡回拠点、運行台数の見直しを提起**しています。このことに対して、図書館協議会として魅力を高めるための方策を審議した。

(コレクション)

○**コレクションの充実**が不可欠だ。魅力のない書棚では、いくら市民の身近に移動図書館が行っても利用されない。資料費の増額と適切な資料の入替えが不可欠である。

(新しいサービス)

○Wi-Fi のアクセスポイントになるなど**デジタル技術**を活用することも考えられる。

○**長時間停車**や**イベント**(紙芝居, カフェ等)などを新しいセールスポイントにできるかもしれない。

○ゆっくり本を選べ、公園で座りながら読める**空間づくり**をしてもよい。

(滞在時間)

○**長時間停車**することで子ども連れの保護者もじっくり資料を選ぶことができる。

(サービスポイント)

○図書館の集約が検討されている中で、**サービスポイントを減らさない工夫**が必要だ。

○幼稚園のお迎え場所や商店街へ出向くなど、定期運行の**サービスポイントの工夫**が必要だ。

○学校図書館の学校司書は放課後に不在となることが多いため、そうした時間に**学校に出向く**ことは有効である。

(広報)

○予約本の受け取りができることなど、移動図書館が持つ**機能をもっとアピール**して利用を促進すべきだ。

○移動図書館のイベントは**学校を通して家庭の保護者**に知らせることが考えられる。

○移動図書館の紹介動画などのデジタルコンテンツで、**若い層へも PR**をしてはどうか。

○リクエストの仕方の**説明動画を PC**で流す。

3. 出張運行と体験学習

(1) 移動図書館の出張運行

アクションプランでは、2021 年度の実施事業に「移動図書館の出張運行」として以下を挙げている。

・子どもセンターや高齢者施設、冒険遊び場やイベント会場など人が集う場に出向くなど、**新たな運行を実施することによって、交流や憩いの場を創出**します。

このことに対して、図書館協議会として望ましいあり方を審議した。

(全体)

○**攻めの姿勢、アウトリーチの取組**が必要である。移動図書館の可能性をもっと広げることが大事だ。

(高齢者施設)

○高齢化社会を迎える中、市内にある**高齢者施設**への訪問は意義がある。

○**自治会**にも声をかけて地域と連携して運営するのもよいのではないか。

(保育園)

○図書館空白地域の**保育園に訪問**することには意義がある。そこでは、園児だけではなく、地域の人も利用できるようにしてほしい。

(イベント)

○イベントなどに出張し、青空本屋さん(露天の本屋)のような**祝祭的な空間づくり**をしてはどうか。

○イベントなどへ出張に際しては、**読書ピクニック**(自然の中で読書をする)や、**電子書籍用タブレット**の貸し出しをしてはどうか。

○イベントに即した本を取り揃えて行くことが重要である。

(民間委託)

○民間に委託して、コーヒーや食事をしながら読書、気に入った本の販売などを実施してはどうか。柔軟な考え方も必要だ。

(2) 移動図書館を活用した体験学習

アクションプランでは、2021 年度の実施事業として「移動図書館を活用した体験学習」として以下を挙げている。

- ・子ども達が、体験しながら学習ができる機会や本に触れる機会の充実を図ります。
- ・移動図書館の運行見直しの一環として、小中学校、保育所、幼稚園等に出向き、ミニおはなし会や図書館講座などを実施します。

このことに対して、図書館協議会として望ましいあり方を審議した。

(訪問先)

○保育園、幼稚園、学校、冒険遊び場、「まちとも」(放課後子ども教室)などに訪問して体験学習の機会を提供することが望ましい。

(実施内容)

○活動は連携する機関と考えていくことが必要である。読み聞かせなどを行うことが考えられる。

○若者の発想でいろいろな体験学習の場にできるのではないか。

4. サービス拠点のあり方

アクションプランでは、2021 年度の実施事業として移動図書館の見直しとして以下を挙げている。

- ・近年の貸出冊数の減少傾向などを考慮し、3 台による定期巡回運行について、巡回拠点や運行台数などを見直します。
- ・サービス拠点のあり方を見直します。

また、将来的なサービス拠点のあり方として、小中学校の建て替え時に学校図書館を地域開放し、移動図書館を減らすことの可能性について図書館より、検討の依頼があった。図書館協議会として望ましいあり方を審議した。

(サービス拠点)

○ サービス拠点のあり方は図書館の再編と関わってくる点で重要である。

(巡回場所)

- 図書館空白地域の解消がまずは重要である。
- ポイントの縮小や廃止は基本的に反対である。
- 移動図書館が無ければ図書館を利用できない市民がいる。利用が少ないからといってポイントを廃止するべきではない。
- 移動図書館の巡回場所の廃止を検討する場合は、影響を受ける市民に丁寧な説明が不可欠である。将来の図書館利用のために、どのような手段を希望するのか、意見を聞く必要がある。
- 高齢者の日常的な移動距離は一般に狭い。今後、高齢化社会を迎える中、そうした視点を踏まえて利用者の近くまで資料を届けるような視点が不可欠である。

(予約資料受け渡し場所)

- 予約資料受渡しは資料を選択する機会がなく、また職員の支援を受けられないことから、建物の図書館、移動図書館の代わりとはならない。
- 設置場所によって利用状況が大きく変化することを考慮する必要がある。
- 八王子市などはすべての郵便局内で返却を受け付けている。利便性が高まることは間違いないので、そうしたポイントを増やすことは望ましい。

(市外の相互利用図書館)

- 相互利用の図書館では予約ができないことから、利用に限界がある。

(資料配送サービス)

- ハンディキャップ利用者、来館困難利用者に無償で行うことには合理性がある。
- 通常来館が可能な利用者にサービスを提供することには違和感がある。
- 希望する一般利用者に有償でということであれば、検討の余地はある。
- 利用者負担もありだが、どこまでを無償とするかに関しては検討が必要である。
- 一般利用者を一律有償とすると住む場所による不平等が発生する。

(電子書籍の可能性)

- 電子書籍は図書館にとって経費が割高である。
- 短期的、中期的には移動図書館の代替えにはならない。
- 各家庭のインターネット接続環境やパソコン等保有の格差にも配慮する必要がある。

(学校図書館の代替可能性)

- 学校図書館を一般の公共図書館とすることは、蔵書構成の違い、セキュリティの問題、児童生徒の活用時間との競合、の観点から困難である。
- 学校図書館は児童生徒のための施設であり、その本来的な機能に支障がでるのは困る。

(19 期 5 回)

- 児童生徒の個人情報の漏洩の観点から、および児童生徒の居場所の役割が阻害されるおそれもあり開放には課題がある。(19期5回)
- 利用可能な**施設、時間等**の点から、移動図書館の代替とはならない可能性がある。
- 現状の学校図書館を前提とする場合、**セキュリティやコロナウイルス感染症防止**のため実現は困難である。

(学校への予約受け渡し・公共図書館設置)

- 学校は市内隈なく設置されており、市民のアクセスはよい。予約受け渡しとして適当。そこで予約の支援などもしてもらえるとよりよい。(19期5回)
- 建替え時に学校(図書館)を**予約受渡し場所**とする、学校と市立図書館との**複合施設**にする、などして、地域のコミュニティスペースとすることは考えられる。
- 学校と公共図書館部分を別々にして(施設、運営、サービス、蔵書の面)、建替え時に作るのであれば可能性はある。
- どのように施設を作るかは**容易ではない**(設置階、アクセス方法)
- 早い段階から**学校と意見を出し合って**、よりよいものを作る必要がある。
- 学校から地域開放部分の担い手は出せない可能性がある。運営主体は地域協働になるかもしれないが、公共図書館部分は**行政の支援**が必要である。

5. 移動図書館のサイズ

移動図書館の車両のあり方について、運行場所の拡大、運転手の確保、現車両の老朽化、新車購入予算等の観点から、事務局より、特にサイズについて検討の依頼があった。図書館協議会として望ましいあり方を審議した。

- **狭い道・場所**も多いことから移動図書館の小型化は検討の余地がある。
- 小型化するのであれば、**資料の入替え**を今以上に頻繁に行うことも期待したい。
- 行くことのできなかったところ、**ポイントにできなかったところ**などを新たに開拓することを期待したい。

6. 将来的なサービス拠点

移動図書館を含めて、将来的な町田市立図書館のサービス拠点のあり方について、以下の①から③について、図書館協議会として望ましいあり方を審議した。

- 案① 学校図書館地域開放積極実施+移動図書館(1台)案
- 案② 学校開放と予約受渡し場所+移動図書館(2台)案
- 案③ 移動図書館拡充案

- サービスの縮小ではなく、**様々な可能性を検討**してほしい。
- 案③は、現状のポイントへのサービスを継続できるため望ましい。
- 学校図書館の地域開放を進めるとしても、**実現には長い期間**がかかる。コストの問題はあるが、いずれかの案を選択したからといって、別の方策を全く考慮しないのは望ましくない。
- しっかりしたサービスを提供できるよう、**状況を踏まえて体制を整備**する必要がある。

移動図書館サービスに関する検討スケジュールの変更について

第 19 期第 5 回の図書館協議会で、移動図書館に関する検討スケジュールをお伝えしたところです。今後の検討スケジュールについて、下記のとおり変更いたしますので、よろしくお願いいたします。

今後の検討スケジュールについて（予定）

回数	開催日程	検討事項
第 7 回	2022 年 11 月 22 日	①まとめ案に関する意見について
第 8 回	2023 年 1 月 11 日	①新たな学校づくりにともなう図書館サービス拠点の設置について
第 9 回	2023 年 2 月 14 日	①巡回場所見直し基本方針案について ②議論全体のまとめについて
第 10 回	2023 年度	①最終まとめ案の提示

<参考>変更前スケジュール_第 5 回協議会で提示

回数	開催日程	検討事項
第 5 回	2022 年 7 月 20 日	①移動図書館に関する議論のまとめ方 ②今後の検討スケジュール案について
第 6 回	2022 年 9 月 28 日	①移動図書館に関する議論のまとめ案について
第 7 回	2022 年 11 月 22 日	①まとめ案に関する意見について ②移動図書館巡回場所見直し基本方針案について
第 8 回	2023 年 1 月 11 日	①巡回場所見直し基本方針案の意見について ②学校図書館地域開放について
第 9 回	2023 年 2 月 14 日	①学校図書館地域開放の意見について ②議論全体のまとめについて
第 10 回	2023 年度	①最終まとめ案の提示

図書館評価について

1. 委員間協議について

本日前半は各グループで、提出いただいたコメント案をどうまとめるか、評価コメントと提言等をどうするかを協議いただきます。

時間の後半はホールにお戻りいただき、全体での確認としたいと思います。
その際、担当で無い取組項目についてのご意見があれば、ご発言ください。
また、「図書館外部評価に関する報告」の内容についても協議ください。

グループ 1：鈴木委員・吉田委員・坂巻委員 →小集会室

グループ 2：梶野委員・平田委員・若色委員 →ホール

グループ 3：仲村委員・福田委員・高澤委員 →中集会室

2. コメント案の送付期限

各委員からの取りまとめコメントは12月2日（金）までに事務局まで送付ください。

その後、委員長に確認いただきます。

3. 今後のスケジュール

	第 19 期図書館協議会	図書館
第 6 回定例会 (9/28)	外部評価の実施 グループに分かれて質疑応答	グループに分かれて評価項目説明
	コメント案作成・事務局へ送付 (締切:10月21日)	コメント案の整理
第 7 回定例会 (11/22)	グループ協議・コメント案の調整 全体確認	
	グループコメント案まとめ 事務局へ送付 (締切:12月2日) 委員長取りまとめ・総評作成	資料取りまとめ・修正
第 8 回定例会 (1/11)	コメント内容の全体確認 外部評価の内容決定	
第9回定例会 (2/14)	(予備日程)	図書館評価結果の公表

デジタルデバイド講習会「はじめてのスマホ体験」について（報告）

- 1 日程・時間（※各回同内容）
2022年10月18日（火）・27日（木）・11月6日（日）
いずれも14時開始／16時終了（13時30分開場）
- 2 場所
中央図書館6階ホール
- 3 対象者
スマートフォンを持っているが使いこなせない方やこれから使いたい方
- 4 講師
ソフトバンクショップ運営代理店 株式会社ベルパーク
スマホ教室認定講師 各回3～4名
- 5 内容
 - ・座学（スマホとは、アプリとは等）
 - ・地図体験（地図上で小旅行してみよう）
 - ・電話体験
 - ・カメラ体験（QR 二次元バーコード経由インターネット接続含む）
 - ・音声アシスタント体験（電話及びメッセージ）
- 7 参加人数
 - ・10月18日 出席 19名、欠席 1名（申込人数：77名）
 - ・10月27日 出席 20名、欠席 0名（申込人数：61名）
 - ・11月 6日 出席 17名、欠席 3名（申込人数：43名）
- 8 申込方法
町田市イベントダイヤル又はイベシスにて受付（※参加者は抽選で決定）
- 9 報告
スマートフォンの基本操作、地図の検索方法、電話、カメラ、音声アシスタントの使い方を中心に、2時間の体験会が行われた。
参加者は70代以上が8割と、年齢層が高い結果となり、カメラ機能や音声アシスタント操作等、スマートフォンならではの便利機能に興味・関心を持たれている方が多いようだ。

講師は3～4名おり、モニターを使用しながら参加者のペースに合わせて講座を進めることができた。

講演会終了後に講師へ質問されている方や他のスマホ講座についての問合せも多く、このような体験会の需要はまだまだ高いのだと改めて思った。

今回の体験会は抽選により参加者を決定したため、申込者数や体験会の需要等の把握に役立った。しかし、郵送方法については検討する必要があり、なお、落選された方が当日来館してしまったことが数件あったので、そのような場合の対応方法についても考えておく必要がある。

鶴川図書館(団地内)の再編に向けて

現在、町田市では、「効率的・効果的な図書館サービスのアクションプラン」に基づく取組を進めており、鶴川図書館は、地域と「共に創り」「共に運営する」コミュニティ機能を併せ持つ市民協働型の運営へと転換していく予定です。2021年2月-3月には、「鶴川図書館再編後の姿を考える」ワークショップを開催し、参加者のみなさんから「こんな図書館がいいな！こんな図書館が地域にあるといいな！」のアイデアをたくさんいただきました。その一部のトライアル実施を目的に、2022年10月30日（日曜日）に鶴川団地でイベントを開催しました。当日は、延べ約270人の方々にご参加いただきました！ご参加いただいたみなさま、誠にありがとうございました！

図書館内では、イベント特設コーナー！

外には、テラス席をトライアル設置しました



椅子に座ってひと休みしたり、知り合い同士で会話したりする姿がありました

企画テーマにちなんだ本を司書がおすすめ！
本と出会うきっかけにも★



今後に向けて「こんなことができたらいいな！」を聞いてみました

これまで寄せられたアイデアをもとに、シール投票を行いました！投票総数は325票（約108人が回答）で、「今回のようなイベントがあったら嬉しい」「おすすめの本を知りたい」「放課後に来たい」など、みなさん楽しいイメージを膨らませている様子でした。

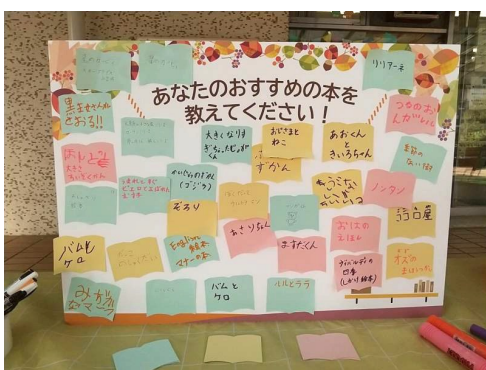


	子ども	大人	高齢者
第1位	おすすめ本棚	青空図書イベント	仕事や勉強
第2位	青空図書イベント	放課後の居場所	おすすめ本棚 読み聞かせ会
第3位	放課後の居場所	おすすめ本棚	ワークショップ・勉強会



地域みんなのおすすめ本を教えてください！

「みんなはどんな本を読んでいるのかな？」
「この本おもしろいよね！」など、
本をきっかけに、その場で会話が生まれていました。



- あおくんときいろちゃん
 - あさりちゃん
 - 産まれてすぐピエロと呼ばれた息子
 - おおきくなりすぎちゃったじゃがくん
 - おじさまと猫
 - おしゃべり絵本
 - オズの魔法使い などなどたくさん！
- おすすめ本一覧は、鶴川図書館で掲示します。

みんなでワクワク楽しめる企画も用意！多くのこどもたちが参加してくれました。

＼本をヒントに／わくわくクイズラリー



「鶴川団地センター名店街にある図書館」という特徴を活かし、センター名店街をぐるっと周遊するクイズラリーを開催！鶴川団地センター名店会のみなさまにも、ご協力いただきました。当日は、たくさんの子どもたちが参加し、クイズのパネルを見つけて喜んだり、各所に設置されたクイズの前で、ヒントとなる本を見ながら答えを考えたりと楽しそうな様子でした。

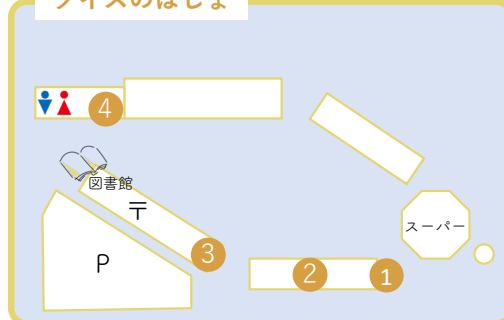


クイズに使用した
司書おすすめの絵本

- バムとケロのにちょうび
- ぐりとぐら
- そらめくんのベッド
- しろくまちゃんのほっとけーき

ぜひ、鶴川図書館で借りて読んでみてください！

クイズのばしょ



つくってあそぼう！

ハロウィンにちなんで、魔女やカボチャの帽子、お菓子を入れる袋などの工作を企画しました。子どもたちは、スタッフの説明を聞きながら、ハサミやテープを使って一生懸命に工作！完成した作品をその場で身につけ、仮装をした姿の写真を撮りあう姿もあちこちで見られました。



このほか、中が見えるゴミ収集車「みえるくん」の登場や「鶴二おやじたちの会」の企画も盛況でした！



きりがみて鳥、虫、花などをつくり
みんなで鶴川の自然をつくろう！

鶴川図書館の市民協働型運営を考えていくにあたり、今後も地域のみなさまに参加/体験していただけるイベントの開催を予定しています。
次回は、1月14日（土）に開催予定です。多くの方々のご参加をお待ちしております。
詳細は、市のホームページやチラシ等でご案内いたします。